2019年度第6回光能動部品標準化部会資料

2020年2月18日

渋谷

**レーザ安全性標準化部会及びレーザ安全性光通信専門部会からの情報展開**

1月28日に第6回光通信専門部会が開催された。

1. 第6回光通信専門部会の審議結果

IEC 60825-2 Ed.4のFDIS回覧に向けた、測定条件2（拡大鏡を用いて観察する拡散ビーム）について議論するAd hoc Groupの状況が説明された。米国委員から、SMFとMMFとで倍率を変更する提案があり、フランス委員からも同様な意見又は日本提案の1400nm未満は7倍、1400nm以上は18倍で観察する案を支持する意見があった。それに対し、SMF（small source）とMMF（extended source）とで測定距離を分ける案は、根拠がないこと、SMFの多心コネクタに関する考慮が不足しているなどの意見があった。

1. 部会後の進捗

米国委員及びフランス委員のTC76/WG5コンビナ（GB）らとのe-mailによるahG審議が行われ、コンビナから日本提案を指示することが表明されたため、ahGメンバに、ahGの結論として、e-mailが配信された（2月13日）。2月24日までにコメントがない場合、日本提案を基にFDIS回覧することが合意される見込み。

1. 今後の予定

2月25日　第3回レーザ安全性標準化部会

【文書審議状況】

TC76/WG5及び対応JIS文書状況

|  |  |
| --- | --- |
| IEC PJ numbers, Titles and status | JIS番号及び状況 |
| IEC 60825-2  Safety of laser products - Part 2: Safety of optical fibre communication systems (OFCS)  Ed.3.2: ISH2, 2018-06-26  Ed.4: RR: 2013-06，CD：2017-07-21, 2CD: 2018-04-27, Comment:2018-07-20, CDV承認:2018-09-21, CDV: 2019-05-10, RVC: 2019—08-16  PL：森 | JIS C 6803: 2013,  レーザ製品の安全－光ファイバ通信システムの安全  IEC 60825-2, Ed.3.2: 2010 (IDT)  対応国際規格のEd.4に対するJIS改正を2020B区分で公募予定。 |
| IEC 60825-12  Safety of laser products - Part 12: Safety of free space optical communication systems used for transmission of information  Ed.2: CDV: 2015-10，FDIS: 2018-11-16, IS: 2019-02-08  Ed.2 AMD1: CD: 2019-07, CC: 2019-09-20  PL：鮫島 | JIS C 6804: 2008,  レーザ製品の安全－情報伝送のための光無線通信システムの安全  IEC 60825-12, Ed.1:2005 (IDT)  対応国際規格のEd.3に対するJIS改正を予定。 |
| IEC TR 60825-17, Ed.2  Safety of laser products - Part 17: Safety aspects for use of passive optical components and optical cables in high power optical fibre communication systems  Pub: 2015-10 | なし |

以　上